

なめがわ 議会だより

第162号

令和8年(2026年)8月1日

6月定例会

開けゆく
まちの
町を見下ろす

二ノ宮山
の
みやさん

○議案審議

○一般質問



滑川町議会

第252回滑川町議会 6月定例会



第252回定例会は、6月2日から6月5日の4日間の会期で開催されました。議案3件が審議され、原案どおり可決されました。

一般質問では、9人の議員が町の考えや施策を質しました。

審議結果一覧

議案番号	件名	議席番号	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	議長
		結果	小澤 実	上野 葉月	瀬上 邦久	阿部 弘明	西宮 俊明	北堀 一廣	松本 幾雄	赤沼 正副	原 徹	谷嶋 稔	中西 文寿	吉野 正浩	井上 章	内田 敏雄
条例に関する議案																
議案第27号	専決処分の承認(滑川町税条例の一部改正) 法律の改正に対応する条項の整理・修正	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和8年度滑川町補正予算に関する議案																
議案第28号	一般会計(第1号) 人事異動、国庫補助金・県補助金の決定 等に伴う補正	賛成多数	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
その他の議案																
議案第29号	工事請負契約の締結 指定避難所空調設備設置工事(宮前小学校体育館)	賛成多数	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※○は賛成 ×は反対 議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します。



議会本会議は原則としてどなたでも予約なしで傍聴できます。本会議当日に役場3階議会事務局前で受付いたします。ぜひ傍聴へお越しください。

定例会審議 Q&A

議案第27号

環境性能割廃止による減収

Q 軽自動車税の環境性能割の廃止に伴う減収分について、安定財源の確保の点で国から何か示されているか。

A 減収分については、地方特例交付金として国で全額補填される。

免税点の増額は

Q 国が固定資産税の家屋と償却資産の免税点の金額を上げた理由は。

A 物価高騰を考慮したものと聞いている。

固定資産税の免税点の引き上げの影響は

Q 固定資産税の免税点が上がることで影響は。

A 今年度のことで答えると家屋にして約18万円の減になる見込み。償却資産は約50万円弱の減になる見込み。



固定資産税の免税点とは

市町村の区域内に同一人が所有するすべての土地の課税標準額、すべての家屋の課税標準額、すべての償却資産の課税標準額、それぞれの合計額が下表の金額に満たない場合は課税されません。

	令和8年度まで	令和9年度から
土地	30万円	変更なし
家屋	20万円	30万円
償却資産	150万円	180万円

議案第28号

宮小空調設置工事165万円

Q 詳細は。

A 図書室の空調の効きが悪くなった。型が古く部品交換で修繕ができないため新規に購入する。

要望 計画的な修繕を行ってほしい。



宮小図書室エアコン西



宮小図書室エアコン東

埼玉県学校給食費負担軽減交付金約7276万円

Q どのように金額が決まったのか。

A 5月1日時点の対象となる小学生が1272人。1人5200円を11カ月分で計算した。

埼玉県早期不妊検査・不育症検査助成事業補助金

Q 補正となる理由と実績は。

A 昨年度実績は年間で9組。今年度は既に5組の申請があった。申請ペースが速いために増額したい。

議会のチェック不要の「予備費」への充当は健全か

Q 予備費の増額の理由と、合計額は。

A 国の予算で学校給食費負担軽減交付金が交付されることになり、学校給食費に充当していた一般財源を予備費へ積み増しを行った。合計は8250万6千円。

Q 予備費というのは、議会の議決を経なくても執行できる。これまでこれだけの金額の予備費を積み上げてきたということはなかった。なぜ予備費に入れたのか。

A 予備費に積み立て、必要が生じた際に改めて補正

予算や予備費充当等に対応していくのが合理的であると判断した。

Q 予備費を執行する場合については議会に諮るといふことか。

A 予備費については議会の議決を経ず長の権限で支出も可能だが、町としてはできる限り補正予算で計上していきたい。

Q 基金に積み立てるといふ方が健全ではないか。

A 基金を含め検討したが、現時点で予備費として充当する方が健全であると判断した。

「ナフサ危機」で苦しむ住民への支援ない

Q 今の「ナフサ危機」と言われる石油危機が様々な業種、事業者、大変な困難を強いている。その困難への対応を補正で支援する事は検討しなかったのか。

A 国全体に関わる物価高騰等の経済対策は国がやるべき課題だ。国が今後、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金等の増額があれば、町としても対応する。



議案第29号

移設不可の空調が意味する「10年改築不可」の縛り

Q 宮前小学校に設置する空調設備は予算9680万円。他校と同じ型とは、移設はできない固定型に計画が変わったのか。その耐用年数は。

A 教育施設ではなく防災施設として助成金を申請したため条件が変わった。耐用年数は10年。

要望 宮小体育館新築の計画は10年程度前から出ていた。ここで10年利用予定の設備を入れることは10年先まで建替えないことを意味する。計画浮上から20年進捗がない学校体育館の建替事業がある一方で、コミセンはわずか4年で建設まで計画が進む。宮小体育館は、かなり優先順位が高いと考える。指定避難所として安心できる施設にしてほしい。



宮前小学校 女子トイレ



宮前小学校 体育館

討 論

議案第28号

令和8年度滑川町一般会計補正予算(第1号)の議定について

反 対

反対の理由の一つ目は、国からの給食費の補助に関わる増額補正がそのほとんどを予備費に回されたことについてだ。予備費は「予算に計上されている金額が不足する場合に充てるための用途を特定しない予算」であり「町長の裁量で支出ができる」という問題だ。だから、「多額の計上をする」ということは好ましくない」と言われている。

議会の議決が必要のないお金を多額の金額に増額する事には大きな疑問を持つ。本来、議会で補正予算を組み議会に諮るべきだ。議会のチェックが及ばない予備費の積み上げはやめるべきだ。今年度、当初予算では1510万円の予備費をこれの4・46倍もの予備費を増額することになる。これだけの予備費が妥当なのか。疑問を持たざるを得ない。

二つ目がイラン戦争によるホルムズ湾の封鎖による国内への影響がますます深刻になっている今、国が支援を検討していないという中で基礎自治体である町の支援が求められる。帝国データバンクの調査でオイルショック倒産が5月以降に発生する可能性が十分にあると言われている。事業所の多くが経営基盤の弱い中小の事業所だ。町内の事業所でも状況はますます深刻化している。ハウスメーカーからは7月以降の住宅機器の納期が不透明だ」という悲鳴が上がる。材料の納入について大和ハウス工業では「6月迄は目途が立っていたが、7月以降は期日の回答がない」と言っている。現場からは、この1か月で全く進展がない。むしろ状況は悪くなっているという声が上がっている。建設だけではなく、農業への大きな影響も懸念されている。世界の窒素の30から35%、アンモニアの20%から30%、肥料の約30%がこのホルムズ海峡を通過しているという。

こうした状況の中で町の姿勢が問われている。ところが、残念ながら今回の6月補正予算ではこれに一切触

賛 成

人事異動に伴う職員給与の移動と、早急に対応しなければならぬ事項の補正である。給食費が国で補助されるため、その分の一般財源が予備費に計上されている。年度末の補正予算であれば基金への繰入れも考えられるが、第1号の補正であり、予備費に計上したことについては、その執行を含め総務政策課長の説明のとおりであります。



滑川町マスコットキャラクター
ターナちゃん

小川地区 衛生組合議会 令和8年第2回臨時会

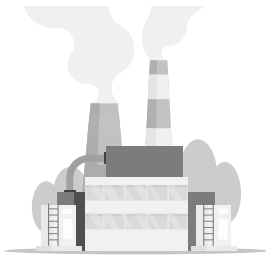
期日 令和8年5月29日

場所 小川町議会議場

付議された議案

- 議案第5号 ごみ焼却場
解体工事請負契約の締結

原案どおり可決されました。



比企広域市町村圏 組合議会 令和8年第2回臨時会

期日 令和8年5月21日

場所 東松山市議会議場

《管理者提出議案》

- 財産の取得（高規格救急自動車（東松山消防署・嵐山分署・ときがわ分署））
- 財産の取得（滑川消防団第二分団消防ポンプ自動車）
- 行政手続条例の一部改正
- 一般職職員の給与に関する条例の一部改正
- 消防特別会計補正予算（第1号）

《議員提出議案》

- 組合議会委員会条例の一部改正
- 組合議会会議規則の全部改正

いずれも原案どおり可決されました。



一面に広がるラベンダー

期日 令和8年6月18日
場所 千年の苑ラベンダー園（嵐山町）
目的 近隣自治体の観光施設等視察
嵐山町役場会議室にて「千年の苑ラベンダー園」の概要説明及び事業を始めたきっかけ、開園まで及び開園後の課題、事業の運営形態と運営上の課題、事業用地の所有関係、事業収支の概要、費用対効果の評価状況、魅力の発信の方策、周辺の観光施設への影響、今後

令和8年度 総務経済建設常任委員会 活動計画

4月13日 第1回協議会	活動方針及び年間計画策定
6月18日 第2回協議会	近隣自治体の観光施設等視察（千年の苑ラベンダー園（嵐山町）視察）
7月1日 第3回協議会	防災関連事業の進捗状況の確認（滑川中学校空調設備・防災倉庫等）
8月20～21日 町外調査	東北地方太平洋沖地震の被災と防災計画等について（福島県岩瀬郡鏡石町、西白河郡西郷村）
10月 第4回協議会	町内優良企業の視察
11月 第5回協議会	土木建設工事の進捗状況調査、橋梁等の改修改良工事の現場視察
令和9年1月 第6回協議会	農村地域防災減災事業の進捗状況調査 年度の総括

の事業展開の方向性等、詳細な説明・情報提供を受けた後、現地に赴き更に案内・説明を受けた。当町での今後の観光施設展開に大いに参考となる視察であった。



活動部屋・主に学習をするスペース

令和8年度 文教厚生常任委員会 活動計画

4月13日 第1回協議会	活動方針及び年間計画策定
6月10日 第2回協議会	こどもの居場所ネットワークの運営状況視察（児童発達支援・放課後等デイサービスまにらぼPLACE）
7月21日 第3回協議会	障害者福祉施設等の運営状況視察（社会福祉法人 滑川珠美園）
10月 第4回協議会	教育内容の視察
11月 町外調査	子育て支援施策について
令和9年1月 第5回協議会	資源プラスチック収集運搬事業の視察

期日 令和8年6月10日
場所 まにらぼPLACE
目的 児童発達支援・放課後等デイサービスの視察
現在は1日あたり10名程度が通所している。送迎は、車で片道30分圏内を基本とし、滑川町と近隣の市町から利用者を受け入れている。主な活動部屋以外にも、運動できる部屋やひとりになれる部屋も

あり、スペースは広く充実している。音楽遊び、運動遊び等の活動も行っている。施設内では職員が子どもたち一人一人に寄り添い、特性に配慮しながら個別や集団での活動を丁寧に行っていた。「滑川町こどもの居場所ネットワーク」所属団体として活動をしつつ、場所の提供も行っている。

一般質問



滑川町議会
音声配信

▶ P.7

赤沼 正副 議員

- 税金について
- 出産費の無償化について
- 広島平和式典中学生派遣事業について

▶ P.8

谷嶋 稔 議員

- コミュニティセンター施設について
- 3歳児健診・就学児健診・学校健診について
- 都県営住宅団地について

▶ P.9

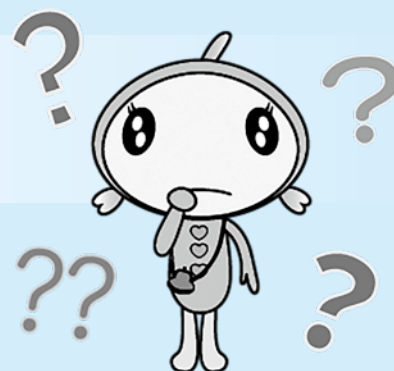
小澤 実 議員

- 通学路の安全確保について

▶ P.10

井上 章 議員

- 役場周辺整備
- 通学の安全対策
- 入学祝い金



▶ P.11

中西 文寿 議員

- 防災行政無線の難聴対策と SNS（公式 LINE）の有効活用
- 駅周辺における環境美化の推進と喫煙マナーの向上に向けた施策

▶ P.12

西宮 俊明 議員

- 町内の交通安全の推進について
- 自治会役員の負担軽減について
- 熱中症対策のための給水スポットの設置について

▶ P.13

原 徹 議員

- 議会の一般質問への対応と管理について
- 職員の人事管理について
- 空き家問題について
- 交通安全施設について

▶ P.14

阿部 弘明 議員

- 滑川中学校の教室の増設と教員室の改善を
- ごみ処理施設の在り方について
- イラン戦争の終結を求め、影響を受けている町内事業者への支援を

▶ P.15

上野 葉月 議員

- 宮前小学校の体育館・滑川中学校の体育館とプール
- 図書館
- ゴミの分別
- 滑川町福祉センターの利用状況



あかねまさひろ
赤沼 正副 議員

問 広島平和式典中学生派遣事業を2泊3日で

答 事業継続の中で長崎・沖縄と展開できることが夢

税収について

問 財政の健全化における税の役割についての考えは。

答 予算全体の約37・5%を町税が占めており、町財源の根幹をなすといっても過言ではない。税額の算定は地方税法等で決まっているので町の裁量では難しいところがある。町としては納税方法に口座振替の推奨やスマートフォンでの電子決済など、納税者の利便性の向上や納税方法多様化の検討や周知に努めていく。

また、収納率のさらなる向上に向け、納税者の信頼を損なわないで納得して納税していただけるよう、公平、公正、適正に事務を執行すること、財政の健全化における税の役割を果たしていく。

出産費の無償化について

問 国会で審議された出産費の無償化について諸課題を踏まえ、町としてはどのように考えているか。

答 健康保険法等の一部を改正する法律案では、出産費用について「出産に伴う妊婦の経済的負担を軽減するため、出産の標準的な費用に係る給付体系の見直し等を行う」とされ、具体的には現行の出産

育児一時金支給制度から、国が定めた保険診療以外の分娩の基本単価を現物給付し、さらに保険診療の一部負担金など出産時の費用負担の軽減を図るため、全ての妊婦に定額の現金給付を行う制度に変更するといったものである。現行の出産育児一時金制度では不公平が生じており、今回の改正健保法案に示された手術などが必要になった場合の追加費用や入院準備に必要な費用に対し、定額の現金給付を支給するほうが出産される方にとって公平となる可能性も見込めると、国保の保険給付を行う立場としては捉えている。

ただし、この「定額の現金給付」の「定額」は政令で定められる事項とされており、現段階では給付の対象範囲となる費用や金額は未定となっているので、今後の動向を注視していかなければならないと考えている。帝王切開等で生じた追加の自己負担についても満額給付されるような「定額の現金給付」でなければ、すべての形態の出産に対して公平性が担保されていないことになるためである。万一十分な給付が見込まれないとなった場合には、国保

被保険者のためにも十分な給付がなされるべく国等に要望を行うことも含め、今後、調査・検討を行っていく。

要望 出産を控えている人や将来出産しようとしている人、当事者の「実際のコスト（財政）」と「当事者の納得感（公平性）」のバランスをどうとるか、難しい問題だが、当事者の立場に立つての要望等を国に願う。

広島平和式典中学生派遣事業

問 前回の一般質問において、実際に広島に立ち、体験者の声や平和への願いを直接肌で感じ、平和への思いが実感に変わる素晴らしい企画を要望した。事業の進捗状況と今後のスケジュールは。

答 広島への中学生平和学習派遣事業は、中学生6名を8月5日から8月6日までの1泊2日の日程で広島平和記念式典関係行事へ派遣する事業となる。

6月中旬以降には派遣する生徒を決定し、その後、7月中に本事業に関する説明会や事前の学習会を実施する。

また、広島から戻ってから、報告会を実施し、成果を発表してもらう予定である。さらに、令和9年度の平和パ

ネル展で派遣事業の報告資料等を掲示し、一般の方にも報告できるように予定している。

問 実際に広島に立ち、平和への願いを直接肌で感じ、「平和」への価値観の根底を作る一生モノの経験をするこにより、平和への思いが変わると思う。そのためにも来年度は、是非2泊3日で事業を実施してもらいたい、町長の考えは。

答 1泊2日の研修の結果を見て、事業を継続していく中で、2泊であれば、こういうこともできるのではないかと、いう事もあると思う。そして広島だけでなく、長崎・沖縄と展開して、子ども達を是非連れて行ってあげたい。私の夢である。



広島平和記念公園からみた原爆ドーム

問 新コミュニティセンター規約の見直し

答 施設に適した運営を図っていく



やまのり 谷嶋 稔 議員



コミュニティセンター

コミュニティセンター施設
問 現在、コミュニティセンターを利用するのに、現行規約では営利（有料）での活動が制限されている。新しいコミュニティセンター整備にあたり、文化芸術の振興の観点から、現行規約の見直しが必要と考えるが、町の見解を伺う。

答 新しいコミュニティセンターは、従来のサークル活動やコミュニティ活動としての町民主体の利用に加え、文化芸術事業や健康促進事業など、住民の満足度が高い利用の拡大を図りたいと考えている。許可条件や施設使用料金等を含めて公民館運営審議会、コミュニティセンター建設委員会等とも検討を重ね新しい施設に適した運営を図っていく。

都県営住宅団地

問 令和5年12月議会の一般質問で、都県営住宅団地の空き部屋を災害避難所として使用できるようにしていただきたいと質問した。町が独自に利用することは難しいとの答弁をいただいた。その後総務政策課の窓口で町独自の利用を積極的に取り組むようお願いした。その後の状況をお聞かせいただきたい。

答 埼玉県住宅課、埼玉県住宅供給公社と数回に渡り、協議・調整を重ねてきた。令和7年11月8日には、都団地の住民説明会を開催した。埼玉県、公社、町で調整を進め、令和8年1月に「災害時における県営住宅の一時避難所利用に係る使用方針」を定める



都県営住宅団地

ことができた。本年度からこの方針に基づき運用を開始している。改訂した地域防災計画にも、県営住宅の一時避難場所利用について記載をしている。

要望 埼玉県が管理する県営住宅と滑川町が災害避難所として使用できる利用方針を定めることができたのは、埼玉県では第1号となると思う。これは大変意義があることと考える。引き続きよろしく願いたい。



検査機器:スポットビジョンスクリーナー

3歳児健診
問 3歳児健診では視力検査をどのように行っているか。結果に基づき、要精密検査をどのように実施しているか。
答 家庭での二次検査に加え、二次検査では、屈折検査機器「スポットビジョンスクリーナー」による検査、ランドルト環や絵指標を用いた検査等を実施している。「要精密検査」の場合保護者に早めに受診するように促し、眼科医からの精密検査結果連絡票の返信により、精密検査受診の有無と結果を把握している。



おざわ みのる
小澤 実 議員

問 通学路の安全確保について

答 継続的な道路環境の改善に努めていく



町道159号線:事故により破損したガードレール

問 町道159号線の事故対策についての対応は

答 私は、令和3年4月より町立宮前小学校通学ボランティアの活動を羽尾1区中組地区の3名の方々と協力しながら小学生・中学生の見守りを行っている。今日迄は事故等もなく、胸をなでおろす状態だ。そこで、町道159号線であるが、我が家の東側に位置する急カーブの歩道付き道路であり、町道になる前の県道深谷東松山線であった当時から交通事故が多発していた。



通学路に隣接した山林

問 通学路に隣接している山林等の枝、木等の伐採対応は。

答 今後の対応策は、引き続き地域住民や関係機関からの要望・意見を踏まえながら、必要な安全対策を検討していく。

問 町道として平成22年3月に認定され、それ以降も交通事故が多発している。今年8日に発生、いずれも人身事故ではなく乗用車単独物損事故でガードレールに衝突し大破した事故である。4月の事故は、朝8時位の軽ワゴン車の単独事故で、私は通学ボランティアを終了し帰宅時の事故であった。今後何時巻き込まれ事故等に小中学生が遭遇するとは分からない。建設課の対応は。

答 町道として平成22年3月に認定され、それ以降も交通事故が多発している。今年8日に発生、いずれも人身事故ではなく乗用車単独物損事故でガードレールに衝突し大破した事故である。4月の事故は、朝8時位の軽ワゴン車の単独事故で、私は通学ボランティアを終了し帰宅時の事故であった。今後何時巻き込まれ事故等に小中学生が遭遇するとは分からない。建設課の対応は。

問 倉林集会所南側の町道9685号線の倒木が、一時町道を塞いだ。この倒木は、私が朝の散歩から帰宅途中の午前6時過ぎに発見した。当該山林の所有者を知っていたため連絡をして同場所に来ていただき、倒木をチェーンソーで切断してもらい、所有者と私とで撤去した。当該道路は、東西の両側が山林で日中でも薄暗く通学路としては安全・安心ではない。この事案は、たまたま早朝の6時過ぎであったため小中学生の登下校ではなく良かったが、もしも小中学生が遭遇していれば重大な事故になっただろう。その後の対応は。

答 山林からの倒木や、枝葉の越境等の連絡があった場合には、職員により現地の確認、現況写真撮影をし、山林の所有者（登記簿上）に対し、位置図及び、現況写真を添付した、所有地（山林）の適正管理についての通知文を送付している。

問 町道を塞いでいた倒木については、所有者により、撤去を実施。その他の木についても、適正な管理のお願いを実施した。



町道9685線の現在の様子



町道9685線の倒木

問 役場周辺整備 町有地を拡大 本格的な遊具付き公園を希望

答 現時点で土地を購入する 予定は無い



いのうえ あきら
井上 章 議員

滑川町役場周辺整備

問 町の計画上「まちづくり交流エリア」と位置づけられており、役場を中心として公共施設を一カ所に集約する方針が示されている。ぜひ役場周辺整備の一環として現在のコミュニティセンターに隣接した土地を地権者に協力いただき、町有地を増やし、防災機能などがある複合公園を町の核として整備したかどうか。

答 現在のコミュニティセンターに隣接する土地は、地権者に協力いただき利用することができれば、町民の利便性の向上や交流機能の強化に重要な役割を果たすことが期待できる。しかし土地購入費や大規模な造成工事など財政上の大きな課題が生じる。現時点で購入後の利用目的が明確でないため、ご提案の土地を購入する予定はない。

問 新コミュニティセンターの建設整備や福祉センターなどで町として利用できる土地が大幅減ってしまっているが、旧コミュニティセンター解体後の跡地利用は決まっているのか。

答 旧コミュニティセンターは役目を終えるため解体後の跡地利用は、周辺の公共施設の利便性を向上するため駐車場として利用することを検討している。



遊具付き複合公園(熊谷市)

通学の安全対策

問 子どもたちの通学時における安全対策は登下校時の不審者がかかり重要な問題だ。地域の見守りや通学ボランティアの皆さんが子どもたちに寄り添うことや小学校の新1年生に防犯ブザーを配布していただいていることで人と防犯ブザーの二重の安全になるが、まだ心配な保護者もいると思う。GPS端末やキッズ携帯などの持ち込みは町として許可しているのか。それぞれの学校判断になるのか。

答 平成21年に文部科学省より発出された通知ではGPS端末やキッズ携帯など小・中学校への持ち込みについては、原則禁止となっていることから、学校生活のルールや生徒指導上の観点等から、その上で学校判断としており、基本的には各学校とも許可していない。



配布される防犯ブザー

中学生が使用するヘルメット

問 入学時に全員に配布なのか、一部補助なのか。昔は小学校入学時にもらっていた記憶があるが、現在はどういう状況か。

答 滑川町交通安全対策協議会より寄贈され、新中学1年生全員を対象に無償で配布している。平成29年までは小学校1年生を対象に同協議会より寄贈されていたが、耐用年数の問題や成長するにつれサイズが合わなくなるなどから、中学校の自転車通学に使用できるように、平成30年より翌年度に中学校の入学を控えた6年生の時に全員無償配布を行っている。

入学祝い金について

問 自治体独自に小学校の入学祝い金を支給している背景には、主に少子化対策や定住促進、そして子育て支援の教育費負担軽減という3つの大きな狙いがあるかと思う。実施の有無や金額・条件は自治体により大きく異なると思うが、滑川町はどのような形で入学祝い金を支給しているのか。

答 平成29年度からは出産祝金から子育て支援金と給付のかたちを見直し、第3子以降の子の出産時だけでなく、出産時及び小中学校入学時の支給とすることで、支援を行ってきた。令和5年度からは他の給付制度が拡充されたことに伴い、現在新規の受付は行っていない。支給について所得制限はないが住民基本台帳に記載され引き続き町内に住所を有する者が支給対象者になる。



なかにし 中西 文寿 議員

問 防災無線とLINEの連携は

答 補完機能として活用を予定

問 防災無線の聞こえづらさや課題をどう捉えているか。

答 現在は聞こえ難い方への戸別受信機や防災メールを推奨している。防災無線はスピーカーの角度や音量の調整等に対応中である。

問 高齢者も使いやすい公式LINEを防災無線の補助手段として導入すべきではないか。

答 DX推進の一環として、放送内容を自動配信するシステムを構築しており、間もなく運用を開始する。

問 緊急放送におけるLINEの運用体制と、自動配信の仕組みを伺う。

答 LINEは住民と双方向でつながるツールである。緊急放送は、原稿の決裁後、無線放送すると連携してメールとLINEへ自動発信される仕組みを構築している。

問 戸別受信機の設置実績と、普及が伸び悩む現状への今後の対応は。

答 個人宅への設置台数は99台、設置率は1・15%である。代替手段であるメール等を利用した受信方法は

LINE運用の開始に合わせて『広報なめがわ』やホームページに特集記事等を掲載していきたい。

問 スマホを持たない高齢者のフォローをどのように行っているのか。

答 スマホの使い方がわからない方を対象に、公民館事業としてスマホ教室を毎年開催し、昨年はDX推進の観点からスマホ講座を開催した。

要望 戸別受信機の設置率の低さは、潜在的に困っている住民の存在を物語っている。LINE運用開始に合わせ、各手段のメリット・デメリットを一覧化した比較表を作成し、住民が主体的に選べるよう努めてほしい。また、公式LINEの活用を全庁的に取り組み、住民サービスの向上に繋げていただきたい。



防災無線スピーカー

駅周辺の美化と喫煙対策

問 駅周辺の看板デザインについて、現在のゴミ散乱の実態に合わせたピクトグラムや多言語対応してはどうか。

答 現在の看板表示が散乱しているゴミの実態と必ずしも一致していない面がある。今後はピクトグラム活用や多言語対応など、外国人にも認識しやすい看板へ順次切り替えを行う。

問 平日に勤める町職員やシブバー人材センター、企業等が連携した「平日クリーン活動」を新たに創設できないか。

答 企業等が参加しやすい仕組みづくりとして平日清掃は有効である。工業団地会等と連携のうえ、実施に向け検討していく。

問 東松山市と協力して統一デザインのポスターを作成し、駅周辺等に掲示してはどうか。

答 工業団地が東松山市とまたがっている特性があるため、ポイ捨て防止や喫煙マナーに関するポスター等のデザインについて協議していく。

問 近隣自治体にならった条例による喫煙制限の検討と、

鉄道事業者所有の休憩スペースでの禁煙表示やマナー啓発の強化が必要では。

答 駅周辺の美観維持や受動喫煙防止のため重要な課題と認識している。喫煙される方への一定の配慮等も必要であるため、近隣自治体の条例状況を情報収集し、鉄道事業者にも協力を求めていく。

要望 駅周辺の美化や路上喫煙対策について、前向きな姿勢が示されたことに感謝する。町の玄関口である駅周辺が誰もが心地よく利用できる美しい場所となるよう、今回示されたスケジュールに沿って、関係各課が連携し、一步一步着実に実行に移すことを強く要望する。



不法投棄禁止 看板

問 学校に給水スポットの設置を

答 熱中症対策に有効、課題を精査



にしみや 西宮 としあき 俊明 議員

町内の交通安全の推進

問 大木橋側道橋工事の概要

答 片側歩道の状態が長く続いてきたが、安全対策を求め多くのの方の尽力により、令和3年度の詳細設計業務委託、令和6年度に工事に着手、令和8年3月30日に完成、総事業費は2億1千万円であった。

要望 今後も予定されている県道の工事など、順調に行われることを願う。



完成した大木橋側道橋

自治会役員の負担軽減

問 集金業務の負担軽減の経緯

答 今年度から、交通災害共済は加入希望者が個人で郵便局又は役場窓口で手続きをする方法へ変更した。

要望 昨年度から日本赤十字

社と社会福祉協議会の会員募集の日程を合わせたことも負担軽減となっている。今後

も減らせる負担を減らし、充実した自治会運営が行われるために町の支援を願う。

問 電子回覧板導入は可能か。

答 紙の回覧物を配布する家庭と配布しない家庭が混在すると自治会役員の負担が増すことも予想され、電子回覧板の導入は、今後、区長会とも協議検討しながら、既に実施している市町村や費用対効果など、調査研究を進める。

熱中症対策

問 宮前小体育館空調設備設置の進捗状況

答 夏休み中の工事の予定であったが昨今の社会情勢で遅れる可能性もあり、今年中に工事が完了できるように進める。

問 当初、宮前小体育館は、建て替えが前提となるので、

ユニット型空調設備（従来型より冷暖房性能が劣る）を設置すると聞いていたが、福田小や月の輪小と同様の機器が設置される。大変喜ばしいことであるがその経緯は。

答 避難所としての考えを中心に、経済性（ランニングコスト）、機能性（静粛性）、価格（同等、メンテナンス（作業効率）、体育館建て替えまでの想定期間と機器の耐用年数等を総合的に判断して他2小学校と同様の製品を選定した。

問 役場内給茶機の導入の経緯とランニングコスト

答 以前、役場内にも用務員があり、業務の環としてお茶出し等を行っていた。平成22年度に、来庁する住民、職員の福利厚生のため、ロビーに1台、執務室に3台給茶機を設置した。ランニングコストは、清掃・保守点検、茶葉などを合わせて令和7年度は、



月の輪小体育館の空調機器（宮前小にも同様の機種を設置予定）

4台で約58万円であった。給茶機は大変ありがたく、今後も存続を願う。

問 熱中症対策として、また、ペットボトル等のプラスチックごみの削減につながる公共施設への給水スポットの設置についての町の見解は。

答 本町では「クールステーション滑川」と称して熱中症対策、家庭での節電対策の一環として公共施設を一時休憩や避難場所として開放している。給水スポットの設置方法や費用対効果を調査研究していく。

問 子どもたちの熱中症対策として、幼小中学校に給水スポットの設置ができないか。

答 給水スポットの設置は子どもたちの熱中症予防の有効な手段の一つとして考えられる。購入費用、維持管理、安全性、衛生面、利用促進などの課題を調査研究していく。

問 学校における熱中症対策の取組は。

答 1年を通して水筒の持参を可としている。小学校ではミストの設置、冷却タオルや、登下校時の日傘使用の推奨、中学校では、半袖ハーフパンツでも生活できる期間を設定している。



問 役場業務のマニュアル化は図られているか

答 統一的なマニュアル化には至っていない

一般質問の対応と管理状況

問 今後調査研究を進めるとの答弁となった質問事項の進捗管理状況は。

答 事業を所管する課・局長が、その都度調査・研究を行っている。その結果危険性や緊急性が判明すれば早急に対応し、さらに調査研究や費用がかかるものは、必要性和実現性等を考慮し、優先順位を付けて予算措置等を講じて対応している。

問 今後調査研究を進めるとの答弁となった事項について、その後時を経て実現したような事例はあるか。

答 小中学校の体育館の空調設備の設置がある。令和5年9月議会で初めて一般質問がなされ、その後数回の一般質問がなされたが、緊急防災・減災事業債を活用して令和7年度に事業実施の運びとなった。

要望 社会情勢、経済情勢等の変化により必要性が変わる場合もあるので、引き続きよろしく願いたい。

職員の人事管理について

問 今春の人事異動の内示はいつ行われたか。

答 令和8年3月25日。対象職員は役職定年職員を含む

む23名。

問 引継はどのように行なわれているか。

答 引継書の作成、異動者同士による面談により直接引継を行い、課題や懸案事項も引き継いでいる。

問 引継事項を含めた業務のマニュアル化の状況は。

答 統一的なマニュアル化には至っていないが、住民記録や税、福祉などの基幹業務は、標準準拠システムの導入により、業務フローや操作手順の標準化が図られている。

問 今春の新規職員採用人数と定員充足状況は。

答 新規採用は4名。令和8年4月1日現在の職員定数は合計150人。職員数は134人。令和6年3月1日から6人増加している。

問 定年延長の導入の影響は。

答 豊富な知識や経験を有する職員の継続的確保、職員体制の維持や定員充足に寄与している。現在8名が定年延長職員として勤務している。

問 専門的な知識・経験を有した役職定年者をスペシャリストとして活躍していただけたらどうか。

答 役職定年を迎えた職員においては、専門的知識や実務経験、対応力や調整力等を活かし得意分野において業務に従事しているほか、若手職員や後輩職員に対し、実務上の知識や経験、町民対応のノウハウなどを指導助言し、人材育成面でも大きな役割を担ってもらっている。

問 会計年度任用職員はジョブ型採用職員として専門的な知識・スキルを持った人材もいると思うが、これらの職員をスペシャリストとして正規職員に登用したらいかがか。

答 直ちに正規職員に登用する考えはない。

問 専門的な知見を有する町民を活用・活躍していただく方策は。

答 各種審議会や委員会等で、学識経験者、有識者として参画していただいている。今後も人材情報の把握・活用手法を調査研究していく。

空き家問題について

問 現在把握している空き家の棟数は。

答 令和7年度調査で市街化区域内51戸、市街化調整区域内90戸の合計141戸。

問 空家等対策特別措置法の

「特定空家」「管理不全空家」に該当する棟数は。

答 いずれも該当空家はない。

問 アライグマ等の有害鳥獣が空家に住み着いて被害が生じている事例はないか。

答 そのような事例は把握していない。

問 空家の増加の傾向と対策は。

答 令和元年度の調査以降微増傾向。駅に近接する地区の空家については、令和4年度調査での空家の約半数が令和7年度調査では解消されている。空家に起因した相談・苦情に対しては、総合的な相談窓口を設け対応している。

交通安全施設について

問 町道108号線の羽尾・月輪境のT字路交差点がカーブで見にくく危険。信号機の設置等安全対策は取れないか。

答 地元の総意として区長から要望書の提出があれば警察へ信号機の設置要望を行なう。カーブミラーの見えにくさの改善等の対策については、交差点注意の路面標示や注意看板の設置などの方策も含め調査研究していく。

要望 薄くなった道路標示も含め交通安全施設の充実・改善に努めていただきたい。



イラン戦争の終結を求め、町の経済と暮らしを守れ



個別支援は行わない、給付金は国に要望する



あべひろあき
阿部 弘明 議員

建設業への深刻な影響…埼玉土建への相談事例より

塗装工事	一人親方	コーキング材が入ってこない
塗装工事	一人親方	資材の枯渇により資材急騰や現場数の低下
塗装	一人親方	材料を発注したが納期未定のまま
塗装	一人親方を中心にシンナー・塗料・コーキングの欠品報告が多数塗装工事一斗缶での購入ができず小分け、1.5倍以上の値段	
	水性塗料への切り替えでしのぐ事業者も塗装工事	
	在庫が尽きた時点で作業停止のリスク抱える	
	シーリング	
シーリング		材料が仕入れられない
シール工	個人事業主	シール、塗料が入ってこない
水道設備	一人親方	トランプをどうにかしてほしい
《傾向》	シール材・コーキング・ルーフィングの不足と出荷停止が直撃	
	「材料がなく工期が後ろ倒し」「防水塗装の仕事自体が消滅」の声	
未分類		薄いゴム手袋が品薄
サイディング	一人親方	断熱材が入りづらい
未分類		アドブルーがない。在庫ある店舗教わり買いに行った
大工	従業員	今は影響ないが今後現場が止まる
大工	事業主	材料不足・水道関係の工期遅れで影響出る
《傾向》	断熱材・建材の入荷遅延が顕在化。	
	「材料がなく工期が後ろ倒し」「防水塗装の仕事自体が消滅」の声塗装工事	
	今は影響ないが今後現場が止まるとの先行き不安が多く塗装工事	
	5月中旬以降に現場停止が広がるとの予測も塗装工事	
電気	一人親方	高圧ケーブルがない
電気	個人事業主	銅線の値段が4倍になった
土木工事	法人事業主	塩ビパイプが手に入らない
《傾向》	銅線価格の急騰（昨秋 13,000 円→4月末で 20,000 円、中には 4 倍になった）	
	高圧ケーブル・LED・塩ビパイプの納期遅延（3 か月待ちも）	

問 ホルムズ湾の封鎖のため影響は広く及んでいる。実態調査を行い、補正予算を直ちに編成し、固定費や人件費への支援などを求める。町長には高市政権にイラン戦争終結に向けた外交交渉を行う事を求めることを要望する。

答 町長・高市政権は粘り強く外交努力を重ねている。外交上の問題に意見要望を述べる立場にはなく、私から求める考えはない。

問 滑中の教職員室は労働安全法から見ても狭すぎる。2年後には教室も足りなくなる。労働安全衛生法で定めた

職場の1人当たりの最低面積からも滑川中学校の教職員室は狭すぎる。また、2年後には1年生が7クラスになり教室が足りなくなる。どう対応するのか。

答 学校は建築基準法に規定される特殊建築物となるため、この基準に当てはまらない。しかし、教職員全員が職員室で集まった際は不便な状況が生じている。教職員の職場環境については教職員の意見を伺いながら改善ができるよう努める。

教室数の不足については中学校本校舎1階の技術科室を改修し普通教室として2教室に分け、新たに東校舎南側に技術科室の特別棟の建設を検討している。令和9年度当初予算に計上を検討している。

ごみ処理の広域化にあたり住民への説明を求める

問 昨年、12月に東松山市と小川地区衛生組合傘下の5町村はごみ処理の広域化について「基本合意」を行い、さらに5月11日、第1回協議会が行われ2036年、新施設の稼働へ向けたスケジュールが合意された。①ごみ処理は住民の協力が欠かせない、ごみ処理

の大きな方針転換にあたって住民説明会の実施を求める。②計画案には「コストメリット」があるというが東松山市にとっては大きい5町村にとつては非常に小さい。今後、建設費の高騰など予想される中で町にとつては危険なかけではないか。③小川地区衛生組合が委託して行っている処理方式でごみのリサイクル率が急上昇した。地球環境に貢献している。今回の計画は町がすすめてきた「ごみから資源へ」に逆行する。

答 今回の基本合意は一般廃棄物処理の方向性を関係自治体間で協議を進めることを確認したもの。現時点で最終的な方針が決定されたものではない。一定の方向性が整理された段階で住民説明会等、情報提供の機会を設ける。協議状況を可能な限り情報提供に努め、町民の理解を得ながら進めていく。建設資材や人件費の高騰が続く、事業費の変動リスクは認識している。一方で民間委託費の上昇などの課題もある。慎重に協議を進める。

答 CO₂削減についてはごみ焼却による発電でエネルギー回収する考え方。



うえの はつき
上野 葉月 議員

問 著しい劣化の宮小・滑中 体育館屋根、なぜ対応しない

答 早急に公約を実現することを
優先させた

令和5年度実施 学校園 長寿命化改修基礎調査

評価	D評価	C評価
	早急に対応する必要あり 著しい劣化事象がある	広範囲に劣化が見られる
宮前小 体育館	屋根屋上 ・ 機械設備	外壁
滑川中 体育館	屋根屋上 ・ 内部仕上げ	外壁

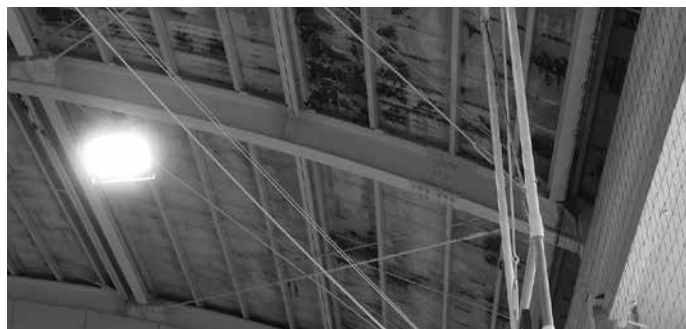
- ・ 学校建築物の設備区分ごとに文部科学省が定める基準により評価
- ・ AからDの4段階評価

問 宮前小学校・滑川中学校の体育館の屋根を館内から見上げると、黒く劣化が進んでいる状況が見て取れる。建築物調査の結果は。

答 体育館の屋根は早急に対応する必要及び著しい劣化事象がある状況、外壁は広範囲に劣化が見られる状況。



宮小体育館天井の劣化状況 2024年3月



宮小体育館天井の劣化状況 2026年6月

問 他市町利用の多い図書館
滑川町民の図書館利用動向を貸出数で見ると、滑川町立図書館が全数に占める割合が約64%・東松山市・嵐山町・小川町の3館合計が約36%となる。貸出数から来館者数を推計すると滑川町立図書館が53%、他3館計が47%となる。東松山市・嵐山町図書館は駅から徒歩圏内にある。町民の動きを調査する事は公共施設配置を計画する際に必要と考えるか。

答 情報は聞いています。自分の考え方もある。いろいろな方向から物事を考えながら私たちなりの優先順位として行なった。

問 通告もなくいきなり私に意見を求めるのは、礼儀を考えてもらいたい。

問 もう一度聞く。

問 答弁してほしい。

問 費用をかけて調査をした結果を、公共施設の管理運営にどのように反映していくのか。町長に問う。

問 学校施設は避難所でもある。体育館に優先して、新コミセン・福祉センターをつくっていく判断をした理由を町長に問う。

答 一般的に利用行動の調査は必要だ。統計データ・利用実績の分析・町民アンケートを参考に利便性の高い公共施設の配置に努めていく。

要望 夏は2週間も取っておきにくい。これはわかっていた事。早い改善をお願いする。

問 肉の液がついたラップ、納豆パックの内側の薄いシートなどは汚れの付着を落とすのは大変。これらを入れる分類グループが欲しかった。もう少し妥当な手段で決めてほしいがいかか。

答 課題とし、1年間検討して来年度に何ができるか考えたい。

問 住民が判断に迷う事態は認識している。周知・説明し迷わず出せるように努めていく。

答 住民が判断に迷う事態は認識している。周知・説明し迷わず出せるように努めていく。

問 ゴミカレンダーでは「汚れたプラスチック」は、2週間とっておき、バラバラの状態で廃プラスチックとしてカゴに入れるとされ、ゴミ出しするのに非常に抵抗がある。家庭で、この分類に困るであろう事を考えなかったのか。

分別に困る「汚れたプラスチック」ゴミ



町の最高地点に展望塔



二ノ宮山山頂



登山道



展望塔からの眺め



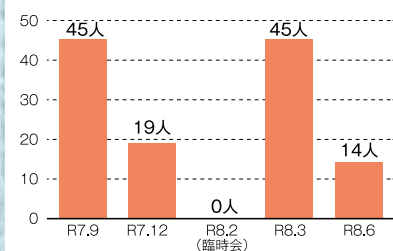
二ノ宮山は郡内が一望できる眺めの良い山として親しまれています。標高は131.8メートルで、滑川町では、もっとも標高の高い場所となっています。地元では「伊古神社の奥社」と呼ばれ、人々の暮らしや信仰と深く結びついていました。

その山頂には平成6年に、町のシンボルとして高さ21メートルの「二ノ宮山展望台」が建てられました。展望台からは、新宿の副都心や筑波山、浅間山などの大パノラマが広がります。人々が気軽に立ち寄れるスポットとしてツツジなどの花々が植えられ、自然散策も楽しめる憩いの場となっています。

次回の定例会予定は

9月11日(火)～

傍聴者数



皆さんの声を
聴かせてください!

- 議会への町民の皆さんのご意見・ご感想を募集します。
- いただいたご意見・ご感想を紙面に掲載をさせていただくため、議員よりご連絡を差し上げることがございます。

《ご意見・感想はこちらまで》



議会

↑ 町のホームページ入力フォーム
※内容の欄に「議会だより感想」と必ずご記載ください。



編集後記

今号の議会だよりをお届けします。ご覧の通り傍聴者数には波がありますが、人数に関わらず、皆様が議場にいてくださること自体が、私たち議員にとって心地よい緊張感となり、より深い議論への原動力となっています。

大切な税金の使い道を検証する次回の9月定例会(決算審査)は、町政をより身近に感じていただける重要な議会です。ぜひお気軽に議場へ足を運び、私たちの議論をご覧になりませんか。皆様の温かい「視線」を心よりお待ちしております。

(中西 文寿)